

警察政策 I

科目ナンバリング CRL-201

選択 2単位

塗師 純子

1. 授業の概要(ねらい)

約30万人のマンパワーを要する日本の警察は、犯罪予防、捜査、交通安全、警備・災害対策など、私たちの生活に関わる様々な分野で活動しています。安心、安全な社会の実現のため、警察がどのような活動を行っているのか、警察の仕組み、社会で起こっている事象と政策内容、根拠法令について、基本的知識を身につけ、理解していただく、ということを本授業のねらいとしたいと思います。

2. 授業の到達目標

- ① 警察の組織の仕組みや活動について、基本的な用語、法令の知識を身に付ける。
- ② 事件・事故の情勢、警察の主な施策について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

筆記試験(約80%)及び授業態度など(約20%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

『警察白書』平成30年版 (日経印刷)

5. 準備学修の内容

新聞等で、事件や事故のニュースに触れるようにして頂きたいと思います。

授業では、原則として、授業のポイントのレジュメを配布しますので、復習や試験準備に活用してください。

6. その他履修上の注意事項

警察活動を学ぶことを通じて、様々な着眼点を知り、社会への視野を広げて頂きたいと思います。授業に参加する皆さんのため、お互いに講義のマナーを守って学んでいってください。

7. 授業内容

- 【第1回】 日本の警察組織の全体像
- 【第2回】 地域警察(交番・駐在所)
- 【第3回】 犯罪情勢(統計、治安回復への取組み)
- 【第4回】 薬物・銃器対策
- 【第5回】 暴力団対策(情勢、暴力団対策法)
- 【第6回】 国際捜査(来日外国人犯罪等)
- 【第7回】 犯罪収益対策、国際的取組み
- 【第8回】 女性と子供の安全対策、少年非行防止
- 【第9回】 生活経済事犯対策(悪質商法等)
- 【第10回】 風俗事犯対策、古物営業等
- 【第11回】 新たな刑事司法制度、犯罪被害者支援
- 【第12回】 捜査力の強化
- 【第13回】 科学捜査、科捜研
- 【第14回】 海外の警察
- 【第15回】 まとめと試験